

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(峠南)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度				委託料総額 (単位:円)	
指定管理者名	出資 法人	指定期間				
公益財団法人やまなし文化学習協会 (H24.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	642,859,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	661,033,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	508,680,665
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31	4年	381,989,000

2 施設の概要

所 在 地	南巨摩郡南部町福士2700-18
設 置 年 月 日	平成8年4月1日
設 置 根 拠 (法 律 、 条 例 等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例
設 置 目 的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全委嘱する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	旧富河中学校2階の一部を利用 ○専有面積 356.56m ² ○施設の内容 交流室(定員:18人)、展示スペース、団体活動室(定員:10人)、託児室(定員:10人)
備 考 (改築工事等の状況、一括管理施設 等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	21,793,027	22,883,498	13,482,486	14,043,617	13,099,637	
支出合計	21,456,994	22,083,140	13,214,116	13,921,180	12,480,890	
収支差額	336,033	800,358	268,370	122,437	618,747	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利 用 実 績	4,901人	4,719人	1,968人	1,460人	1,020人	施設利用者と事業参加者の合計
利 用 足 個 度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえど満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、事業計画等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の定期点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。利用者の要望や館内点検の結果により、施設・設備の不具合箇所は、速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については県に報告した。

新拠点への移転に伴った利用者数の確保を引き続き重点におきながら、地域課題解決に向けた事業を実施したりびゅあ総合の事業をオンラインで配信したり、より多くの方に参加いただけるよう工夫したが、前年度に比べ比較的大きな出前講座の開催が無かった影響等もあり、利用者数の合計は前年度比31.1%の減となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

施設の運営管理においては、基本協定書、事業計画等に基づき、定期点検等を実施するとともに、利用者の要望や館内点検の結果を県とセンターとで共有しながら、適切に運営されている。

一方で施設移転以降、利用者数が減少しており、ICTを活用した事業展開を行うなど、利用者確保に向けた取り組みを行っているが、引き続き利用者のニーズを考慮した事業を立案することや、利用者や他自治体への施設利用に関する広報を行うなど、利用者確保に向けた取り組みを要請。また、アウトリーチ型の事業の利用を案内するなど、地域事情を考慮した取り組みも要請。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

びゅあ岐南については、ホームページやSNS、各団体等への通知の送付等により事業の実施等について、幅広く周知を行った。

企画事業については、実施後の検証の結果、効果のあったもの、好評だったもののほか、他のびゅあで実施し人気のあったテーマの企画を実施するなど、年度中から改善に努めた。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(峡南)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利 用 者 数	入場者数	3,093	2,690	655	343	267
	事業参加者数	1,808	2,029	1,313	1,117	753
	利用者数合計	4,901	4,719	1,968	1,460	1,020
	目標値	13,000	13,000	13,000	1,750	1,750
	実績／目標割合	37.7%	36.3%	15.1%	83.4%	58.3%
目標値の設定方法		指定管理者指定申請書に基づく				
利 用 率	稼働率等(利用率)	4.9%	5.1%	4.0%	7.6%	5.0%
	稼働率等(利用率) の算定方法	年間の午前・午後・夜間の貸館日数／{3(午前・午後・夜間) × 開館日数}				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内 容 等	(1)農村環境改善センター(富沢公民館) (2)南部町文化ホール
------------	-------------------------------------

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

管	公用車バッテリー交換	25,300

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	A 収入額計	21,793,027	22,883,498	13,482,486	14,043,617	13,099,637
	施設利用料	163,970	195,480	33,910		
	指定管理委託料	21,445,754	22,647,996	13,447,956	14,043,617	13,099,637
	追加委託料(感染症)	181,213	38,022			
	その他	2,090	2,000	620		
支出	B 支出額計	21,456,994	22,083,140	13,214,116	13,921,180	12,480,890
	人件費	12,740,697	13,891,693	9,196,507	9,394,635	8,027,814
	修繕費	208,615	87,780	11,000	73,480	25,300
	光熱水費	1,145,644	1,244,468	598,443	892,468	
	消耗品費	442,775	378,808	233,770	185,888	36,111
	賃借料	437,382	341,083	326,974	357,126	769,486
	印刷製本費	191,493	253,139	356,560	182,603	25,517
	燃料費	49,845	87,021	22,930	18,364	5,879
	備品購入費	171,810				
	保険料	78,100	66,770	67,770	64,600	57,930
	公租公課費	1,261,034	1,350,734	841,538	1,736,940	1,449,500
	通信運搬費	327,159	259,958	235,577	277,406	291,952
	支払手数料	318,656	171,446	311,608	78,870	68,805
	負担金支出			514,503	34,452	863,012
	報償費	554,000	649,000	159,500	220,000	325,000
	賃金		3,800			1,500
	旅費交通費	106,359	73,223	36,786	37,979	85,904
	食糧費	6,033	9,787	9,370	22,885	7,950
	外部委託費	3,417,392	3,214,430	291,280	343,484	439,230
	清掃業務	2,490,180	2,228,050	250,800	210,100	210,430
	設備管理業務	646,712	743,500	22,000	133,384	151,800
	保守点検業務	280,500	242,880	18,480		77,000
	外部委託比率	15.9%	14.6%	2.2%	2.5%	3.5%
	県への納付金					
収支差額(A-B)		336,033	800,358	268,370	122,437	618,747
一人当たり指定管理者委託料*		4,375.8	4,799.3	6,833.3	9,618.9	12,842.8

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計		51,000	5,000			
D 支出額計		51,440	5,000	99,095		
収支差額(C-D)		△ 440		△ 99,095		

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	夏休み親子工作教室「クリップモーターをつくろう！」	親子	ぴゅあ峡南
2	映画「ココ・シャネル時代と闘った女」上映会	一般県民	ぴゅあ峡南

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和6年4月～令和7年3月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数201人(利用者アンケート:76人、事業アンケート:125人)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	63.2%	27.6%	7.9%	1.3%
施設・設備の整備	81.6%	18.4%		
サービスの内容	81.6%	15.8%	2.6%	
事業	84.0%	15.2%	0.8%	
施設全般の満足度	60.5%	35.5%	3.9%	
利用者の主な意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの表示が分かりにくいです。 ・施設をもっと開放的にしたいです。 ・全体的に清潔感はありますが、コンテンツ豊富とは言い難く感じました。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生が参加できる講座をもっと増やしてほしいです。 			
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぴゅあ峡南のトイレについては現在、多目的トイレと女子トイレの2つのみで、男性には多目的トイレを利用いただいている。多目的トイレに男子トイレ兼用のマークを表示することで分かりやすくしました。 ・より多くの方に施設を利用いただけるよう貸館にあたっての条件を、男女共同参画に賛同する団体も利用できるよう緩和しています。引き続き、利用者側のニーズに応えていきたいと思います。 ・現在、展示については男女共同参画に関する展示をメインに行ってますが、貸館利用者による作品展なども定期的に開催することでコンテンツ不足の解消に繋げていきたいと思います。また、日々の清掃も引き続き務めています。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業のカテゴリーで小中学生でも参加できるような講座を企画していきたいと思います。(令和7年度は親子向け手芸教室を実施予定)また、富士川町や市川三郷町など遠方の方でも参加しやすいよう、外会場での実施も検討していきたいと思います。 			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>法令、業務計画に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。利用者からの要望や館内点検により設備等の不具合が判明した際は、優先順位を定めて速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については県に報告した。</p> <p>利用者の安全・安心を確保するため、「利用者の安全管理マニュアル」に基づく職員研修や大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施した。また、施設内の避難誘導路の点検を実施した。</p>	<p>業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。また、住民等からの要望についても、速やかに対応している。</p>
運営業務	<p>設置及び管理条例、施設利用に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>企画事業の広報とともに施設概要やICT環境の整備状況をホームページやパンフレット、町内防災放送を用いて周知し、更に多くの方に施設を利用していただけるよう、きめ細かい広報を行った。</p> <p>企画事業については、総合や富士、また県の担当者との企画会議の中で連絡調整を図りながら、市町村男女共同参画推進委員会や民間団体等と連携して、県の第5次男女共同参画計画に掲げる重点施策に係る事業を積極的に実施し、地域の男女共同参画の推進に努めた。</p> <p>また、地域のニーズに合わせて、引き続き「男女共同参画の視点による防災」をテーマとした実践講座を開催し、避難生活でのトイレ対策・災害時のトイレの備え等を学ぶことで、地域の防災対応力の向上に努めた。</p>	<p>ホームページや、SNSで事業の周知に加え、各施設利用団体への個別通知や施設利用者への周知を行っており、一定数の利用者の確保に繋がったものと評価。</p> <p>企画事業については、県職員がぴゅあ総合に常駐しているため、事業の方向性策定や企画立案に綿密に関わった他、事業の実施に際しては県と事前協議を行い事業の質を担保した。事業実施後には、しっかりと効果検証を行い、ニーズの高い事業はより発展させる等、男女共同参画に資する事業であるという本来の目的や、利用者のニーズを考慮した事業の立案に取り組んでいるものと評価。</p>
利用状況	<p>施設利用者の更なる増加に向けて、周辺のサークルや商業施設、施設内の図書館や教育センターにも積極的に広報を行うなど、引き続き地域に密着した取り組みを行ったが、前年度に比べ利用者は22.2%の減となった。</p> <p>企画事業はオンラインを多用した講座の実施や地域特性に配慮したアウトリーチ型の出前講座を積極的に実施し、ホームページやSNSを活用して効果的な広報に努めたが、前年度に比べ32.6%減となった。</p>	<p>新拠点に移転してから、利用者が減少傾向にある。企画事業の実施や、周辺自治体への施設利用に関する広報などを積極的に行い、利用状況の改善に向けて取り組まれたい。</p> <p>また、出前講座などのアウトリーチ型の事業も積極的に展開し、施設利用につなげるなど、工夫して取り組まれたい。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

収支状況	<p>令和4年度6月からの新拠点移転に伴い、有料施設の貸館業務を行わなくなつたため、施設利用料はゼロとなつてゐる。</p> <p>支出については、光熱水費を負担金支出に計上したため、負担金支出が大幅な増となつた。</p> <p>また賃借料については、総合が所有していた印刷機を移設したため、リース料が増えた結果、対前年比215.4%の増となつた。</p>	<p>貸館業務を行わなくなつたため、ぴゅあ峡南の運営を委託料のみで行つてゐる状況。こうした状況下で黒字運営となつてゐるため、当該黒字部分については、利用者確保に向けた事業展開に活用し、収支が等しくなるよう努められたい。</p>
自主事業	<p>峡南地域における男女共同参画推進の拠点として、地域住民が認知し、親しみをもつていただくことを目的として開催。</p> <p>令和6年度も親子を対象とした「クリップモーターづくり」や男女共同参画に関する映画鑑賞事業を開催した。</p>	<p>隣接施設の利用者を、センターの利用者として取り込むための事業実施については、評価できる。引き続き県民ニーズの把握に努め、利用者獲得のため、より積極的な自主事業の実施に努めていただきたい。</p>
利用者満足度	<p>施設設備に関しては90%以上の利用者から「満足」「ほぼ満足」の評価をいたしました。不満足の部分については早急に対応し、一層のサービスと満足度の向上に努める。</p> <p>地域のニーズを適格に把握し、魅力ある事業の企画と、オンラインを多用した学習機会の拡大に努める。</p>	<p>利用者満足度は、非常に高い評価を得ている事いる。引き続き現在の水準を維持できるよう、サービスの提供に努められたい。</p> <p>事業においても、利用者のニーズを捉えながら、より魅力的な展開に努められたい。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

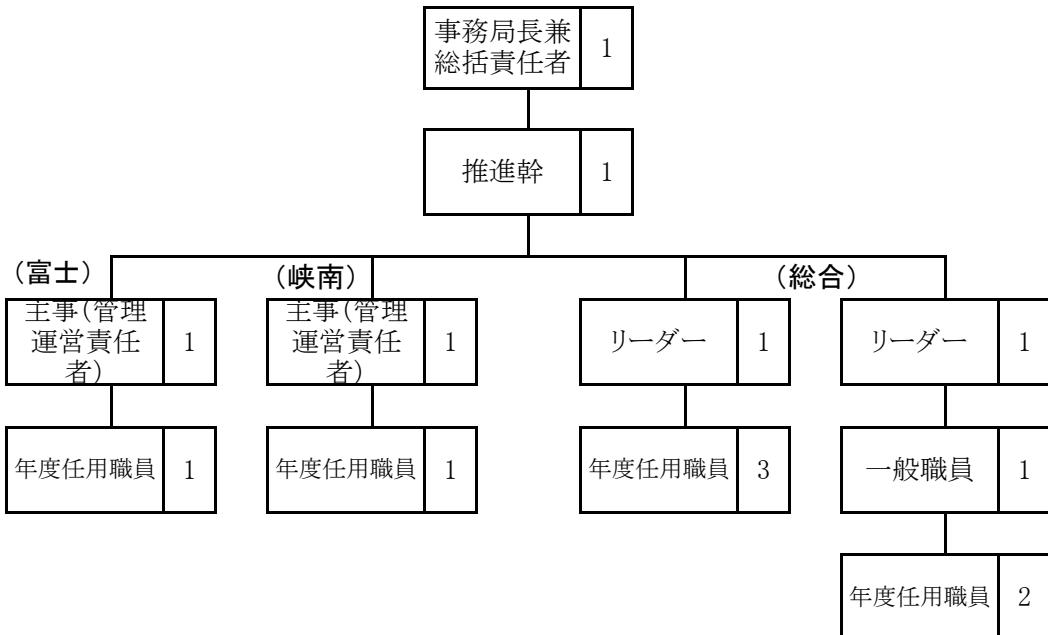
9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務	(3館共通事業) 若い世代の施設の利用促進を図る目的で、ツイッター・インスタグラムによる広報活動を引き続き実施。 R5年度のフォロワー実績318人の10%増である349人を目標に設定。積極的な広報を行った結果、R6フォロワー増加数は427人となり、目標値を上回る大幅増となつた。	広報内容については、講座情報にとどまらず、県内外の男女共同参画に関する情報や、各地域で活躍する方の情報などを発信し、情報の有益性を図られたい。 また、ぴゅあ総合の利用に関する案内など、県民が施設の利用をイメージ出来るような情報発信についても取り組まれたい。
普及・啓発 (ぴゅあフェスティバル)	(3館共通事業) R5年度に男女共同参画推進センターと国際交流・多文化共生センターと共同で初めて開催した「ぴゅあフェスティバル」は目標値を大きく上回る45団体の参加をいただいた。 R6年度は前年度参加団体の10%増となる50団体の参加を目標に設定。共同開催したメリットを更に活かして企画を拡大し進めた結果、78団体という大幅な参加団体増に繋げることができた。	昨年度に引き続きの共同開催で開催方法について試行錯誤し、参加団体が昨年度よりも増加したことは成果としてあげられる。 引き続き、効果的な運営が出来るよう取り組まれたい。
相談対応業務 (配偶者暴力相談支援センター)	(3館共通事業) DV被害者の相談窓口として、相談業務を実施。R5年度相談受付件数423件の10%増を目標に設定したが、民間の相談窓口の増加や支援措置に係る相談窓口経由の簡略化などが影響し、R6実績は277件と目標を大きく下回る結果となつた。	他の支援体制整備が進み、相談者の減少に繋がったとの分析がされている。今後は、様々な媒体を活用して周知を図るとともに、他の支援機関との連携についても検討されたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在



事務局長兼総括責任者	1人
推進幹	1人
リーダー	2人
一般職員	3人
年度任用職員	7人
合計	14人